

平成 26 年度
施策評価の結果
【IV 教育分野】

江 南 市

●シートの見方

施策評価(平成26年度実施施策)の結果

【担分野:IV 教育分野】
【担う柱:3 生涯を通して能力を伸ばし、活かせる機会づくり】

江南市戦略計画に基づく成果体系における分野名

施策の名称
担当部・課名

施策名	スポーツレクリエーションの充実	担当部・課	教育部 生涯学習課
-----	-----------------	-------	--------------

1 施策概要

目指す目的・成果	市民が身近にスポーツを楽しみ、なれ親んでいる
----------	------------------------

2 投入コスト

達成率の計算方法
【目標値が上昇していく指標】
実績値÷目標値×100%
【目標値が減少していく指標】
目標値÷実績値×100%
※ 目標値が矢印(↑・↓)の指標は、基準値で算出しています。

事業費	減価償却費	公債費	人件費	計
138,474	17,370	971	19,163	175,978

3 成果の状況

☀️ : 90%以上達成した 🕒 : 70%以上達成した ⬆️ : 達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況(達成率)
内のスポーツ施設の稼働率 *	%	84.1 (H18)	90.0	88.4	☀️ (98.2%)
外のスポーツ施設の稼働率 *	%	29.7 (H18)	36.3	42.7	☀️ (117.6%)
コミュニティ・スポーツ祭の参加者数 *	人	5,289 (H18)	7,000	6,439	☀️ (92.0%)

4 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
	事業費	人員	地域資源			
↑	↑	→	→	屋内施設は、引き続き既存施設の整備を図り、安心・安全な施設運営を行う。また、新体育館建設に向けて基本設計に基づき、実施設計を行う。屋外施設は、公園敷地内に多く点在するため、まちづくり課とも連携・協力しながら整備を進めていく。コミュニティ・スポーツ祭については、多くの人に参加していただけるように種目やPR方法などの改善を図る。	★	

施策の投入コストをフルコスト(事業費減価償却費、公債費、人件費)

成果の状況について平成26年度の目標値実績値達成状況達成率

施策の方針について成果の方向性投入資源の方向性施策展開の方針

評価実施年度(平成27年度)から次年度(平成28年度)に向けての成果と資源投入の方向性を矢印で表しています。
【成果の方向性】
施策の成果を増大させる ↑
施策の成果を現状維持する →
施策の成果を縮小する ↓
【資源投入の方向性】
資源投入を増大させる ↑
資源投入を現状維持する →
資源投入を縮小する ↓

今後、重点化する施策・改革改善が必要な施策には、★マークを表示し

全ての事務事業の
投入コスト
評価結果
今後の方向性
を記載しています。

平成27度から平成
28年度に向けた方向
性を示しています。

5 施策の実現手段となる事務事業の分析結果

事務事業	掲載事業	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性					
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善
1	スポーツ教室開催事業	261	632	2	829	1,724	有り	→	B	B	A	継続	→	→		
2	各種スポーツ大会開催事業	9,581	632	78	1,172	11,463	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
3	江南市民駅伝競走大会開催事業	3,124	1,264	23	1,742	6,153	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
4	スポーツ大会等選手派遣補助事業	340	421	3	539	1,303	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
5	四市交流事業	2,585	1,686	14	2,198	6,483	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
6	体育振興事業	1,767	1,686	14	2,789	6,256	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
7	スポーツ推進委員事業	4,999	1,686	41	2,198	8,924	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
8	体育施設等維持管理事業	86,529	2,198	580	1,618	90,925	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
9	体育施設等管理運営事業	0	4,215	0	1,917	6,132	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
10	学校体育施設開放事業	8,937	843	51	692	10,523	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
11	新体育館建設事業	20,351	2,107	165	3,469	26,092	有り	↑	B	A	A	継続	↑	↑	●	

減価償却費	江南市が所有する建物等の償却資産を、定額法に基づき減価償却し、各事業ごとの人工により按分して算出しています。
公債費	市が借り入れた地方債の償還利子のうち、特定地方債についてはその目的に対応した事務事業に割り振り、特定目的でない地方債については各事務事業の一般財源の額を基準として全ての事務事業に振り分けて算出しています。
人件費	各事務事業にかかる「人工」に職員の平均給与と退職給与引当金繰入を乗じて算出しています。

評価結果について

ニーズ	↑:増大 →:現状維持 ↓:縮小
達成度 (事業の活動量やサービス量の実施状況から判定)	A:大幅に達成している(目標を上回る成果があがっている) B:達成している(概ね目標どおり達成している) C:達成していない(目標を下回る成果しかあがっていない)
効率性	A:高い(改善の余地はほとんどない) B:普通(改善の余地は少ない) C:低い(改善の余地は大きい)

今後の方向性について

有効性(施策への貢献度)	A:非常に有効 B:ある程度有効 C:有効でない
方向性(今後の事業展開)	継続 休止 廃止・中止 完了
成果	↑:増大 →:現状維持 ↓:縮小
投入資源	↑:増大 →:現状維持 ↓:縮小
重点化	●:重点化する
改革改善	●:改革改善する

施策評価(平成26年度実施施策)の結果

【担う分野:IV 教育分野】

【担う柱:1 地域に開かれた快適で安全な学校づくり】

施策名	学校教育環境の充実	担当部・課	教育部 教育課
-----	-----------	-------	------------

1 施策概要

目指す目的・成果	児童・生徒が心身共に健康な状態で、適切な教育を受けている
----------	------------------------------

2 投入コスト

(単位:千円)

事業費	減価償却費	公債費	人件費	計
394,231	474	2,874	16,063	413,642

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
学校が好き、授業が楽しいと感じている児童・生徒の割合 *	%	85.0 (H18)	95.0	82.9	 (87.3%)
特別支援学級等支援職員配置人数 *	人	8 (H19)	15	17	 (113.3%)

4 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
	事業費	人員	地域資源			
→	→	→		補助教員の配置については、各学校の学級数により、適正な職員配置を図っていく必要がある。 教員一人ひとりの授業力向上を図るため、教師力向上セミナー等を利用し、指導助言を行う必要がある。 特別支援学級等支援職員や養護教諭の配置については、学校の実情を調査しながら、適正な配置を図っていく必要がある。	★	

5 施策の実現手段となる事務事業の分析結果

事務事業	掲 載 事 業	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性					
		事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計	市関与 必要性	二一ズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入 資源	重点化	改革 改善
1	安全・衛生事業	12,525	37	102	1,240	13,904	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
2	健康診断事業	62,906	34	511	1,139	64,590	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
3	知能検査事業	1,758	3	14	108	1,883	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
4	養護教諭配置事業	9,632	2	78	54	9,766	有り	↑	B	A	A	継続	→	→		
5	院内学級事業	438	3	4	115	560	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
6	特別支援学級交流推進 事業	160	6	1	216	383	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
7	特別支援学級等支援職 員配置事業	16,822	10	137	324	17,293	有り	↑	A	A	A	継続	→	→		
8	学校補助教員配置事業	36,555	26	297	883	37,761	有り	↑	A	A	A	継続	→	→		
9	英語指導助手(ALT)配 置事業	18,055	16	147	539	18,757	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
10	図書館司書配置事業	7,326	5	39	162	7,532	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
11	研究指定校調査研究事 業	1,991	16	13	551	2,571	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
12	中学生海外研修派遣事 業	3,156	16	19	560	3,751	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
13	就学指導事業	1,402	78	11	2,660	4,151	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
14	就学援助事業	■ 63,182	80	501	2,723	66,486	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
15	私学授業料等支援事業	■ 148,207	96	919	3,279	152,501	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
16	幼稚園補助事業	669	16	5	539	1,229	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
17	体育・文化活動推進事業	7,044	21	57	701	7,823	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
18	愛知県高等学校定時制 教育振興会関係事業	10	2	0	54	66	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
19	尾北学校保健会関係事 業	272	2	2	54	330	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
20	学級満足度調査事業	■ 2,121	5	17	162	2,305	有り	→	A	A	A	継続	↑	↑	●	

施策評価(平成26年度実施施策)の結果

【担う分野:IV 教育分野】

【担う柱:1 地域に開かれた快適で安全な学校づくり】

施策名	地域連携の推進	担当部・課	教育部 教育課
-----	---------	-------	------------

1 施策概要

目指す目的・成果	学校・家庭・地域が連携し、子どもたちの社会性、人間性がはぐくまれている
----------	-------------------------------------

2 投入コスト

(単位:千円)

事業費	減価償却費	公債費	人件費	計
9,073	24	74	756	9,927

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
地域の人にあいさつする児童・生徒の割合 *	%	80.2 (H18)	94.0	82.9	(88.2%)
職場体験学習生徒受け入れ延べ事業所数 *	事業所	273 (H18)	330	371	(112.4%)
地域の行事に積極的に参加している児童・生徒の割合 *	%	69.5 (H18)	89.0	78.2	(87.9%)

4 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
	事業費	人員	地域資源			
→	→	→		学校・家庭・地域との連携を密にし、学校教育の推進を図る。 ハローワーク・商工会議所等関係機関とさらに連携を密にして、受け入れ事業所の拡大を図る。 学校評議員の意見を広く求め、さらに開かれた学校づくりを推進する。		

5 施策の実現手段となる事務事業の分析結果

事務事業	掲 載 事 業	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性					
		事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計	市関与 必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入 資源	重点化	改革 改善
1	部活動支援事業	2,851	5	23	162	3,041	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
2	はないっばい運動事業	1,196	5	10	162	1,373	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
3	生徒指導推進事業	825	5	7	162	999	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
4	生徒進路指導事業	1,585	5	13	162	1,765	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
5	総合学習推進事業	2,370	2	19	54	2,445	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
6	学校評議員事業	246	2	2	54	304	有り	→	B	A	A	継続	→	→		

施策評価(平成26年度実施施策)の結果

【担う分野:Ⅳ 教育分野】

【担う柱:1 地域に開かれた快適で安全な学校づくり】

施策名	学校給食の提供	担当部・課	教育部 教育課
-----	---------	-------	------------

1 施策概要

目指す目的・成果	バランスのとれた給食や食育の実施により、子どもたちが正しい食習慣を身につけ健康に育っている
----------	---

2 投入コスト

(単位:千円)

事業費	減価償却費	公債費	人件費	計
620,361	23,568	1,592	136,554	782,075

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
学校給食がおいしいと感じる児童・生徒の割合【小学校】*	%	98.3 (H18)	99.0	90.4	(91.3%)
学校給食がおいしいと感じる児童・生徒の割合【中学校】*	%	95.7 (H18)	99.0	81.3	(82.1%)
登校前に朝食を食べている児童・生徒の割合【小学校】*	%	92.7 (H18)	100.0	96.0	(96.0%)
登校前に朝食を食べている児童・生徒の割合【中学校】*	%	86.2 (H18)	98.0	93.8	(95.7%)
学校給食における地場産物の割合 *	%	20.0 (H18)	39.0	40.3	(103.3%)

4 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
	事業費	人員	地域資源			
→	→	→	↑	校長・教諭・PTAの各代表及び栄養教諭・学校職員で、より安価で良質、かつ安全な食材を選定し、栄養教諭・学校栄養職員の献立素案を基に、全小中学校の給食担当教諭と協議する。 望ましい食生活について、効果的・効率的に児童・生徒に指導し、PTAの試食会等を通して偏食による肥満や、生活習慣病について講義する。	★	

5 施策の実現手段となる事務事業の分析結果

事務事業	掲 載 事 業	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性					
		事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計	市関与 必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入 資源	重点化	改革 改善
1	施設管理事業	33,315	19,331	271	3,770	56,687	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
2	衛生管理強化事業	0	14	0	591	605	有り	↑	A	A	A	継続	→	→		
3	北部学校給食センター耐震補強事業	■ 30,002	21	244	539	30,806	有り	→	A	A	A	完了	→	→		
4	給食設備整備事業	■ 9,720	21	79	753	10,573	有り	↑	A	A	B	継続	→	→		
5	給食調理事業	85,264	3,937	693	122,759	212,653	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
6	給食調理・ボイラー業務委託事業	0	12	0	537	549	有り	→	B	B	C	継続	→	→		
7	給食用物資購入事業	425,154	135	6	4,021	429,316	有り	→	A	A	A	継続	↑	→	●	
8	給食配送回収事業	29,427	8	239	301	29,975	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
9	給食企画事業	4,576	16	37	689	5,318	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
10	学校給食費等口座振替事業	2,842	55	23	1,895	4,815	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
11	食育事業	61	18	0	699	778	有り	↑	A	A	A	継続	→	→		

施策評価(平成26年度実施施策)の結果

【担う分野:Ⅳ 教育分野】

【担う柱:1 地域に開かれた快適で安全な学校づくり】

施策名	学校の管理、運営の充実	担当部・課	教育部 教育課
-----	-------------	-------	------------

1 施策概要

目指す目的・成果	教育を受ける環境が整備され、快適で安全な状態で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる
----------	---

2 投入コスト

(単位:千円)

事業費	減価償却費	公債費	人件費	計
1,242,700	342,256	28,415	18,023	1,631,394

3 成果の状況




:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
学校施設や設備が整備され、快適で安全な教育環境の中で、児童・生徒が学習していると思う市民の割合 *	%	28.3 (H18)	49.7	—	—
学校施設の耐震化率 *	%	61.8 (H18)	100.0	100.0	 (100.0%)

4 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
	事業費	人員	地域資源			
→	→	→		中学校教科書採択に伴い、教師用教科書及び指導書等を整備する。 学校施設整備として、余裕教室の有効利用を検討する。 国の交付金等の動向に注視しつつ、校舎の改造等を計画的に実施する。		

5 施策の実現手段となる事務事業の分析結果

事務事業	掲 載 事 業	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性					
		事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計	市関与 必要性	二一ズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入 資源	重点化	改革 改善
1	臨時職員配置事業	44,874	17,535	365	874	63,648	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
2	教材整備事業	134,766	78,733	1,088	3,840	218,427	有り	↑	B	A	A	継続	↑	→		
3	学校管理運営事業	153,277	87,675	1,229	4,583	246,764	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
4	学校教育推進事業	■ 15,000	10,959	122	544	26,625	有り	→	A	A	C	廃止・ 中止	↓	↓		
5	教職員研修事業	3,934	4,384	32	216	8,566	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
6	校長会・教頭会事業	19	5,480	0	274	5,773	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
7	指導主事配置事業	10,284	3,288	84	699	14,355	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
8	教職員人事異動事業	37	2,192	0	108	2,337	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
9	学校施設管理事業	162,806	85,981	14,826	4,514	268,127	有り	↑	B	A	A	継続	→	→		
10	学校用地事業	14,033	3,288	9,911	175	27,407	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
11	学校施設整備事業	10,878	1,096	88	54	12,116	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
12	学校施設改造事業	■ 641,924	30,686	624	1,603	674,837	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
13	学校施設非構造部材耐震化事業	■ 50,868	10,959	46	539	62,412	有り	↓	A	A	B	完了	→	→		

施策評価(平成26年度実施施策)の結果

【担う分野:IV 教育分野】

【担う柱:2 将来にわたって活躍できる人づくり】

施策名	良好な学習環境の構築	担当部・課	教育部 教育課
-----	------------	-------	------------

1 施策概要

目指す目的・成果	地域社会が教育に関心を持ち、望む教育を受ける環境が整っている
----------	--------------------------------

2 投入コスト

(単位:千円)

事業費	減価償却費	公債費	人件費	計
5,620	81	35	2,889	8,625

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
子どもから大人までの教育環境が整っていると 感じる市民の割合 *	%	35.0 (H19)	38.0	—	—

4 今後の施策展開の方針

成果の 方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革 改善
	事業費	人員	地域 資源			
→	→	→		市民の要望など地域に密着した教育行政を推進する。		

5 施策の実現手段となる事務事業の分析結果

事務事業	掲 載 事 業	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性					
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善
1	教育委員会運営事業	4,287	24	35	813	5,159	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
2	教育調査事業	13	16	0	587	616	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
3	教育文化振興基金積立事業	76	5	0	162	243	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
4	表彰事業	23	6	0	261	290	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
5	横田教育文化振興事業	■ 1,221	30	0	1,066	2,317	有り	→	B	A	A	継続	→	→		

施策評価(平成26年度実施施策)の結果

【担う分野:IV 教育分野】

【担う柱:2 将来にわたって活躍できる人づくり】

施策名	子どもを育成する環境の充実	担当部・課	教育部 教育課
-----	---------------	-------	------------

1 施策概要

目指す目的・成果	子どもが健やかに育つ環境が整い、人間性豊かな子どもたちが育っている
----------	-----------------------------------

2 投入コスト

(単位:千円)

事業費	減価償却費	公債費	人件費	計
38,235	264	263	9,550	48,312

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
不登校の児童・生徒数の割合【小学校】*	%	0.5 (H18)	0.2	0.7	↑ (28.6%)
不登校の児童・生徒数の割合【中学校】*	%	4.5 (H18)	2.0	4.0	↑ (50.0%)
家庭・学校・地域が協力して子どもたちの健全育成のために取り組んでいると感じる市民の割合*	%	51.5 (H19)	54.5	—	—

4 今後の施策展開の方針

成果の 方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革 改善
	事業費	人員	地域 資源			
↑	↑	→	→	いじめ不登校対策として、適応指導教室「You・輝」、少年センターを開設し、小中学校に心の教室相談員を配置するなど、児童生徒が相談しやすい体制を整え、安心して学校生活を送ることができるようにする。 地域でのボランティア活動や体験活動の情報提供を行い、青少年の社会性、人間性の育成に努める。 放課後の子どもたちの安全で健やかな活動場所を確保するため、放課後子ども教室と学童保育の一体化や連携した取り組みに努める。 地域学習活動としての「こども土曜塾」を継続実施する。	★	

5 施策の実現手段となる事務事業の分析結果

事務事業	掲 載 事 業	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性					
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善
1	心の教室相談員配置事業	9,257	11	75	377	9,720	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
2	ことばの教室事業	140	2	1	54	197	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
3	適応指導教室事業	11,904	22	97	755	12,778	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
4	いじめ・不登校対策事業	895	8	7	306	1,216	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
5	地域学習活動支援事業	■ 3,620	65	12	2,288	5,985	有り	↑	B	A	A	継続	↑	→	●	
6	放課後子どもプラン事業	■ 8,504	89	39	3,259	11,891	有り	↑	A	A	A	継続	↑	↑	●	
7	青少年問題協議会事業	80	10	1	344	435	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
8	少年センター事業	2,406	21	20	799	3,246	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
9	青少年健全育成事業	643	22	5	858	1,528	有り	→	B	A	B	継続	→	→		
10	青少年教育事業	786	14	6	510	1,316	有り	→	B	A	B	継続	→	→		

施策評価(平成26年度実施施策)の結果

【担う分野:IV 教育分野】

【担う柱:3 生涯を通して能力を伸ばし、活かせる機会づくり】

施策名	生涯学習活動の推進	担当部・課	教育部 生涯学習課
-----	-----------	-------	--------------

1 施策概要

目指す目的・成果	市民が、自発的な学習活動を展開し、生きがいをもった生活を送っている
----------	-----------------------------------

2 投入コスト

(単位:千円)

事業費	減価償却費	公債費	人件費	計
267,203	7,115	1,261	18,668	294,247

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
生涯学習講師人材バンク登録者数 *	人	126 (H18)	165	141	(85.5%)
愛知江南短期大学と連携した講座の受講者数 *	人	2,011 (H18)	2,190	1,348	(61.6%)
一人当たりの図書等の貸出点数 *	冊	3.3 (H18)	5.1	3.9	(76.5%)

4 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
	事業費	人員	地域資源			
→	→	→	→	人材バンクの活用をより活発なものにするため、市民だけでなく学校や団体等にも呼びかけて幅広い人材を確保する。また、市ホームページに登録講師の氏名、講座内容を掲載し、市民に対する周知を図り、利用の促進に努める。公開講演会への参加を呼びかけるため、広報こうなんや市ホームページだけでなく、新聞への掲載や市の施設以外の多くの市民が集まる場所へのチラシの配布などを行う。 図書館の利便性向上について、指定管理者との情報交換を行いながら、市民ニーズの把握に努める。		

5 施策の実現手段となる事務事業の分析結果

事務事業	掲 載 事 業	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性					
		事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計	市関与 必要性	二一ズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入 資源	重点化	改革 改善
1	生涯学習懇話会事業	37	254	0	753	1,044	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
2	社会教育委員会事業	144	381	1	1,023	1,549	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
3	企画運営事業	245	381	2	1,023	1,651	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
4	社会教育団体体育成事業	1,943	254	16	880	3,093	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
5	高齢者教育事業	3,255	254	26	753	4,288	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
6	成人教育事業	1,442	890	12	2,105	4,449	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
7	視聴覚教育事業	6	127	0	270	403	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
8	家庭教育事業	1,199	381	10	809	2,399	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
9	公民館施設管理事業	21,884	1,017	177	2,377	25,455	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
10	集会所建築費補助事業	■ 21,639	254	176	967	23,036	有り	→	B	A	A	継続	→	↑		
11	公民館事業	9,585	1,144	76	2,646	13,451	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
12	図書館管理運営事業	73,846	381	93	1,023	75,343	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
13	図書館施設改修事業	■ 49,312	508	0	1,506	51,326	有り	→	B	A	A	完了	→	→		
14	子ども読書活動推進事業	790	508	6	1,510	2,814	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
15	図書館施設整備事業	■ 81,876	381	666	1,023	83,946	有り	→	B	A	A	完了	→	→		

施策評価(平成26年度実施施策)の結果

【担う分野:IV 教育分野】

【担う柱:3 生涯を通して能力を伸ばし、活かせる機会づくり】

施策名	スポーツレクリエーションの充実	担当部・課	教育部 生涯学習課
-----	-----------------	-------	--------------

1 施策概要

目指す目的・成果	市民が身近にスポーツを楽しみ、なれ親しんでいる
----------	-------------------------

2 投入コスト

(単位:千円)

事業費	減価償却費	公債費	人件費	計
138,474	17,370	971	19,163	175,978

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
屋内のスポーツ施設の稼働率 *	%	84.1 (H18)	90.0	88.4	(98.2%)
屋外のスポーツ施設の稼働率 *	%	29.7 (H18)	36.3	42.7	(117.6%)
コミュニティ・スポーツ祭の参加者数 *	人	5,289 (H18)	7,000	6,439	(92.0%)

4 今後の施策展開の方針

成果の 方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革 改善
	事業費	人員	地域 資源			
→	↑	→	→	屋内施設は、引き続き既存施設の整備を図り、安心・安全な施設運営を行う。また、新体育館建設に向けて実施設計に基づき、建設工事を行う。 屋外施設は、公園敷地内に多く点在するため、まちづくり課とも連携・協力しながら整備を進めていく。 コミュニティ・スポーツ祭については、多くの人に参加していただけるように種目やPR方法などの改善を図る。 設立された総合型スポーツクラブについては、自主運営ができるように引き続きクラブへの支援を行う。	★	

5 施策の実現手段となる事務事業の分析結果

事務事業	掲 載 事 業	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性						
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善	
1	スポーツ教室開催事業	261	632	2	829	1,724	有り	→	B	B	A	継続	→	→			
2	各種スポーツ大会開催事業	9,581	632	78	1,172	11,463	有り	→	B	A	A	継続	→	→			
3	江南市民駅伝競走大会開催事業	3,124	1,264	23	1,742	6,153	有り	→	A	A	A	継続	→	→			
4	スポーツ大会等選手派遣補助事業	340	421	3	539	1,303	有り	→	B	A	A	継続	→	→			
5	四市交流事業	■	2,585	1,686	14	2,198	6,483	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
6	体育振興事業		1,767	1,686	14	2,789	6,256	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
7	スポーツ推進委員事業		4,999	1,686	41	2,198	8,924	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
8	体育施設等維持管理事業		86,529	2,198	580	1,618	90,925	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
9	体育施設等管理運営事業		0	4,215	0	1,917	6,132	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
10	学校体育施設開放事業		8,937	843	51	692	10,523	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
11	新体育館建設事業	■	20,351	2,107	165	3,469	26,092	有り	↑	B	A	A	継続	↑	↑	●	

施策評価(平成26年度実施施策)の結果

【担う分野:IV 教育分野】

【担う柱:3 生涯を通して能力を伸ばし、活かせる機会づくり】

施策名	男女共同参画社会の形成	担当部・課	教育部 生涯学習課
-----	-------------	-------	--------------

1 施策概要

目指す目的・成果	男女が社会のあらゆる分野で対等なパートナーとして参画し、共にその責任を分かち合っている
----------	---

2 投入コスト

(単位:千円)

事業費	減価償却費	公債費	人件費	計
672	2,415	5	5,583	8,675

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況(達成率)
審議会などにおける女性委員の登用率 *	%	18.4 (H18)	30.0	27.7	(92.3%)
男女共同参画講演会やセミナーなどへの参加割合 *	%	60.5 (H17)	90.0	93.0	(103.3%)
男性も女性も、意欲に応じて、あらゆる分野(家庭,地域,職場)で活躍できていると感じる市民の割合 *	%	30.8 (H22)	45.0	—	—

4 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
	事業費	人員	地域資源			
→	→	→	→	職員に対し、研修等を行い男女共同参画社会の推進について、より一層理解を深める。 市民に対し、男女共同参画社会をわかりやすく理解してもらうため、講師の選定・テーマ等を各市町と情報交換しながら身近に感じられる講座を開催する。 男女共同参画社会を実現するため、お互いに協力し家庭において家事や育児を分担し合い、より充実した生活が送れるよう市民へ啓発する。		

5 施策の実現手段となる事務事業の分析結果

事務事業	掲 載 事 業	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性					
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善
1	男女共同参画推進事業	672	2,415	5	5,583	8,675	有り	↑	A	A	A	継続	→	→		

施策評価(平成26年度実施施策)の結果

【担う分野:IV 教育分野】

【担う柱:4 豊かな、創造性ある文化・交流活動の充実】

施策名	芸術文化の振興	担当部・課	教育部 生涯学習課
-----	---------	-------	--------------

1 施策概要

目指す目的・成果	市民が文化芸術活動を積極的に行っている
----------	---------------------

2 投入コスト

(単位:千円)

事業費	減価償却費	公債費	人件費	計
104,064	13,349	1,950	9,317	128,680

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
文化芸術活動を行っている市民の割合 *	%	1.3 (H18)	1.5	1.0	(66.7%)
市民文化会館の稼働率 *	%	47.8 (H18)	53.8	54.1	(100.6%)
美術展出品者数 *	人	224 (H21)	260	222	(85.4%)

4 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
	事業費	人員	地域資源			
→	↓	→	→	市民文化会館等を利用し、芸術等の活動をしている若い世代にも文化協会に加入してもらい芸術文化の振興に寄与するよう、働きかけていく。 また、市民文化会館大・小ホールの割引制度をPRし、利用者を増やしていく。 市民文化会館を安全で確実な施設として、利用者が安心して利用できるよう、設備等の改修を計画的に実施し、文化芸術の発信の拠点としていく。		

5 施策の実現手段となる事務事業の分析結果

事務事業	掲 載 事 業	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性					
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善
1	文化振興事業	1,199	1,305	10	944	3,458	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
2	美術展事業	1,992	4,517	16	2,962	9,487	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
3	文化協会事業	1,005	3,011	8	1,915	5,939	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
4	市民文化会館管理運営事業	74,099	2,509	1,707	1,990	80,305	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
5	市民文化会館設備改修事業(第2期)	■ 25,769	2,007	209	1,506	29,491	有り	→	B	A	A	完了	→	↓		

施策評価(平成26年度実施施策)の結果

【担う分野:IV 教育分野】

【担う柱:4 豊かな、創造性ある文化・交流活動の充実】

施策名	文化財の保護	担当部・課	教育部 生涯学習課
-----	--------	-------	--------------

1 施策概要

目指す目的・成果	郷土の歴史・文化が正しく理解され、郷土に対する愛着や誇りをもっている
----------	------------------------------------

2 投入コスト

(単位:千円)

事業費	減価償却費	公債費	人件費	計
8,513	7,829	69	4,566	20,977

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
指定文化財の数【国】*	件	5 (H18)	5	5	(100.0%)
指定文化財の数【県】*	件	9 (H18)	9	9	(100.0%)
指定文化財の数【市】*	件	92 (H18)	92	94	(102.2%)
登録文化財の数【登録】*	件	2 (H18)	3	3	(100.0%)
文化財普及事業への参加者数 *	人	5,647 (H18)	12,000	12,895	(107.5%)

4 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
	事業費	人員	地域資源			
→	→	→	→	国指定重要文化財の曼陀羅寺正堂の檜皮葺屋根について、経年劣化のため改修が必要となっており、国・県と併せて支援していく。 郷土の歴史では、武功夜話や戦国武将関連への市民の関心が依然として高く、郷土の歴史関連セミナーを開催していく。 歴史民俗資料館での企画展を多くの市民に観てもらえるようにPRしていく。		

5 施策の実現手段となる事務事業の分析結果

事務事業	掲 載 事 業	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性					
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善
1	歴史民俗資料館事業	5,993	2,007	49	1,078	9,127	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
2	文化財保護事業	2,520	4,818	20	2,735	10,093	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
3	国指定文化財「曼陀羅寺正堂」保存修理事業	0	1,004	0	753	1,757	有り	↑	A	A	A	継続	→	→		

施策評価(平成26年度実施施策)の結果

【担う分野:IV 教育分野】

【担う柱:4 豊かな、創造性ある文化・交流活動の充実】

施策名	国際・国内交流	担当部・課	教育部 生涯学習課
-----	---------	-------	--------------

1 施策概要

目指す目的・成果	世界平和の重要性が認識され、在住外国人も安心して暮らしている
----------	--------------------------------

2 投入コスト

(単位:千円)

事業費	減価償却費	公債費	人件費	計
5,733	17,464	46	12,013	35,256

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
江南市国際交流協会の事業(多文化共生事業)に参加する外国人の数 *	人	220 (H18)	360	583	(161.9%)
江南市国際交流協会の事業(多文化共生事業)に参加する日本人の数 *	人	1,800 (H18)	5,600	5,887	(105.1%)
世界平和を願うパネル展の来場者数 *	人	1,198 (H18)	1,400	1,134	(81.0%)

4 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
	事業費	人員	地域資源			
→	→	→	↑	外国人の児童が多く通学している藤里小学校の余裕教室を国際交流ルームとして、言葉の壁や習慣の違いで戸惑っている外国人の子どもを対象とした日本語教室等の支援活動を、ふくらの家とともに実施する。また、日本語学習や子どもの学習支援などの事業に多くの外国人が参加できるよう、国際交流協会の活動を支援していく。		

5 施策の実現手段となる事務事業の分析結果

事務事業		掲 載 事 業	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性					
			事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計	市関与 必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入 資源	重点化	改革 改善
1	世界平和・国際協力推進事業		238	2,509	2	1,650	4,399	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
2	国際交流推進事業		1,789	8,431	14	6,414	16,648	有り	↑	B	B	A	継続	→	→		
3	多文化共生推進事業		3,559	4,517	29	2,657	10,762	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
4	外国人児童生徒放課後学習支援事業		147	2,007	1	1,292	3,447	有り	→	B	A	A	継続	→	→		